

加藤新聞九号

加藤歯科スタッフには八月生まれが三人もいます。ということで、三人それぞれにコメントを頂きましたので、紹介したいと思います。

August



太田百感さん

今回八月生まれが加藤歯科に三人もいるということに新聞に載せていただくことになりました。

二十五年は長いようであつという間でした。自分が小さい頃思っていた二十五歳はもう立派な大人のイメージでしたが、今こうやって二十五歳を迎えてみても何も変わりませんでした。地元の友達のお母さんに会っても「もちろんは小学校の時から変わらんねえ」っていつも言われます。良いような、悪いような・複雑ですね(苦笑)私にとつての二十五年は人との出会いでした。学生時代・社会人になってこれまで何人の人と出会ってきたかは分からないですが、ほんと、出会ってきた人には恵まれてきたと思います。ずっと支えられて今まで生きてきたなと思います。悲しいこともあ

りました。大切な人との別れもありました。でも今こうやって右も左も分からなかったこの下関で、加藤歯科のメンバーに支えられてやってこれています。本当、またここでも人の出会いに感謝です。本当、人との出会いは人生を前向きにしてくれる素晴らしいものだなと思います。来年も同じことが思えたらいいなあ・・・

野村佳代さん

八月の誕生日はみんな忘れがちな月ですが、助手の作本さんが八月八日生まれで、私が九日生まれ、自分の友達が十日生まれでちよつとしたミラクルな感じがして少し得(?)した気分になりました。八月生まれも捨てたもんじやないと思いました。

作本優子さん

二十三歳になりました。まだまだ二十三歳ですが、今までの人生を振り返ってみるとなかなか濃い二十三年を過ごしていると思います。

加藤歯科に入って一年八ヶ月経ちますが、この一年八ヶ月がまた濃い何のつて、私の濃い人生の半分くらいの濃さを占めているのではないかと思います。濃縮されています。つまり、充実しているということです。幸せです。いろいろ夢もあります。叶わない夢はないと思っているの、ひとつずつ叶えていきます。とにかく行動です。でも行動するにも体力があるので、とりあえず運動します。頑張ります。

加藤歯科

ホームページ紹介



www.kato.or.jp

歯周病はなぜ怖い？



歯周病は「沈黙の病気」とも呼ばれます。痛みを伴わずにゆっくりと進行し、時には一時的に歯ぐきの腫れや痛みを感じるものの、放っておくとまたその症状が治まる、という経過を繰り返しながら実は歯を支えている組織が破壊されていて、ついには歯を失ってしまうという恐ろしい病気です。現在、日本人の約八十%が歯周病だと言われています。歯周病は歯垢の中の細菌や、その細菌が出す毒素を歯を支える組織に進入させまいとして起こる炎症により引き起こされます。最初は歯ぐきだけが腫れる「歯肉炎」更に症状が進むと歯を支える組織まで破壊される「歯周炎」へと進行します。歯を支える組織は、体の骨と違い、一度破壊されるともう二度と元には戻りません。それだけに、早期発見、早期治療は大変重要です。毎日のしつかりとしたブラッシング等のプラークコントロールで原因菌を減らし炎症を抑えて頂きたいのです。そのためには、ご自分でのケアと、歯科医院でのプロフェッショナルケアが必須です。

歯の巣である歯と歯ぐきの間の歯周ポケットの中まで掃除をしたり、硬い歯石を取り除くには、ご自分でのケアだけでは限界があるので是非、定期健診を受け日頃からプロフェッショナルケアを受けてください。そして、丁寧なご自分でのケアと併せてお口の健康を私たちと守っていきましょう！

加藤購買部

今月は、ルシエロ歯ブラシ

持ちやすさと、臼歯部への届きやすさを追求したハンドルネック形状で、口腔内環境に合わせた植毛デザインの歯ブラシです。MタイプとSタイプの二種類あつて、Mタイプは毛の硬さは「普通」で、健康な歯肉の方、軽度歯周炎の方に。Sタイプは毛の硬さは「やわらかめ」で中等度から重度の歯周炎の方に。

先端集中毛と段差植毛により、むし歯になりやすい「歯と歯の間」や「奥歯」がよく磨けます。テーパー毛の採用で歯肉への当たりがソフトです。ルシエロ歯ブラシは、歯肉に優しい歯ブラシです。



色はブルー、グリーン、ピンク、イエロー、ホワイトの五色。

1本340円で販売中

あとがき

あとがきは本来裏の一番最後に載せるのですが、今回はスペースの都合で表に載せています。あとがきとは後に書くからそう呼ぶんですよ。じゃあ、これは「何がき」と言うんでしょうか。そんなことより、今回も加藤新聞九月号を読んでいたいただきありがとうございます。今回もなかなか充実したものができたなと思います。それでは十月号もよろしくお願いします。

加藤の妖精たちの：

今月の輝いていた人紹介のコーナー

八月十日の今週の輝いていた人

・加藤洋子さん

先生に負けないで頑張ってた

・岡大輔さん

ベルグラスの写真を撮るのを頑張ってた

・奥田友美さん

体調があまりよくないのに頑張ってた

・作本優子さん

新聞作り頑張ってた

八月二十四日の今週の輝いていた人

・野村佳代さん

たくさん技工があつて大変なのに、いつもニコニコしてその笑顔にみんな救われています。ありがとうございます。



今月のヒーロー

今月は奥田さんのコラムです。

最近、土いじりをはじめました。土を耕してほぐし、そこに「とみやま」で買った苗を植え、肥料を足します。今まで雑草だらけだった庭が綺麗になり、花が咲くと凄く充実した気持ちになりました。

夢中になるので時間も忘れます。秋に咲くコスモスの種を植えたりすると、秋になるのが楽しみにになります。

その反面、今頃咲いているはずだったヒマワリの芽が台風が来た時に流されて枯れてしまったりすると本当に悲しくなります。あれはショックでした。最近の私の悲しかった出来事ランキング第三位に番付された程です。

第一位は言えません。第二位も秘密です。話が軽くそれてしまいました。とにかく土いじりは夢中になります。掘っていると、時々ミミズ君が顔を出したりします。私は虫とか結構好きな方なので嬉しくなつてついつい遊んだりしてしまいます。(引かないで下さい)

最近充実感が得られないという方、是非おすすめですよ。何かに夢中になるといいことはいいことです。言いたかったのはそういうことです。ここまで読んで頂きありがとうございます。



患者さんアンケート

今月の患者さんアンケート

秋といえは食欲、読書、スポーツの秋ですね。と言つ事で、好きな食べ物、本、スポーツを教えてください。

先月のアンケートの結果報告

先月のアンケートは「待合室にこういう本が置いてあれば良いのになと思うもの」でした。

たくさん頂いたアンケートの中から

・ナンバー(スポーツ雑誌)

・星野富弘さんの本(探し中)

・シユプール

・Can Cam

・Aie Can

・non-no

・BATA

・料理本

・絵本

を新しく置くことになりました。待ち時間を是非読んでみて下さい。



スタッフ十先生に聞きました

「生まれ変わったら何の職業に就きたいですか」

・ 外科医師 (神の手を持つ、ブラックジャック)

大田 俊介

・ 歯科技工士

大森 圭一郎

・ バルセロナのサッカー選手

岡 大輔

・ 関係か映画関係の仕事

野村 佳代

・ 舞台女優

河野 さやか

・ 声優

作本 優子

・ 脳外の医者又は弁護士

奥田 友美

・ イルカの調教師

伊織 優理

・ 歌手

太田 百威

・ 海洋生物学者か宮大工

加藤 洋子

・ カウンセラーか占い師

加藤 彰

彰先生のおススメ図書コーナー



【生きるということ】

「見つめよう命そのものの存在を」

彰先生の解説

本当に感動しました。著者である松崎運之助先生の生きること、学ぶことに対するあつい気持ちが心地いい、すばらしい本だと思いました。

この本は「ぎ・ばんちわーく第三十三集」になるわけですが、即、三十二集まで買っちゃいました。みなさんはいかがですか？

発行所 ぎ・ばんちわーく

〒805-0044

福岡県北九州市八幡東区日の出三の十三の二十

三の二十

TEL・FAX (093) 681-5083

E-mail: bonjiwork@tkz.bigq.jp

